

上郡中だより 10月号

発行 上郡中学校
発行日 令和7.10.6
電話 52-0034
FAX 52-0413

<http://www.kamigori.ed.jp/kamityu/>

歌に想いをのせた文化発表会

9月26日、文化発表会を開催しました。午前中は吹奏楽部の演奏、科学部と美術部の発表、「人権作文」(竜中吏絆・2年3組)と「少年の主張」(岡田結衣梨・2年2組)の発表を行いました。これまでの練習や研究、学びの成果が表れた発表に感心しました。その後の合唱コンクールでは、各クラスで考え工夫した声量、各パートのバランス、声の強弱などで、気持ちのこもった素晴らしいハーモニーを響かせることができ、多くの観客に大きな感動と元気を与えました。

午後からは、アカペラユニットのW GODの方々による、楽器を使わず人の声のみで演奏される歌の美しさと迫力に驚かされました。演目は上郡中学校校歌に始まり、ジブリメドレーなど幅広いジャンルにわたりました。また、誕生日の生徒への「ハッピーバースデー」の歌のプレゼントもあり、大変盛り上がりしました。



- 合唱コンクール 結果**
- 【3年生】最優秀賞 1組 横山 蓮(1組)／伴奏者賞 丸林果音(3組)
 - 【2年生】最優秀賞 2組 吉實正太郎(1組)／伴奏者賞 越本來楽(2組)
 - 【1年生】最優秀賞 1組 山本慧悟(2組)／伴奏者賞 藤井夢心(1組) 塚本悠陽(2組)

10月の主な予定

- 1日(水) 学級委員会・専門委員会
- 5日(日) 吹奏楽部定期演奏会
- 7日(火) 参観日・教育講演会
- 10日(金) 習熟度テスト(3年生)
- 11日(土) 12日(日) 西播新人大会

- 15日(水) 体育大会練習開始
- 21日(火) 体育大会予行
- 22日(水) 体育大会準備
- 23日(木) 体育大会(開会式 8時45分)
- 24日(金) 体育大会予備日
- 25日(土) 西播総体(駅伝)
- 27日(月) 集金日
- 27日(月) 29日(水) 上郡高校上郡中学校相互参観授業

【体育大会の練習について】

15日から体育大会の練習が始まります。この時期は、涼しくなって過ごしやすくなっていると思いますが、子ども達が怪我なく体育大会本番を終えられるように、ご家庭でも生活習慣(早寝・早起き・朝ご飯)や体調の確認をよろしく願います。



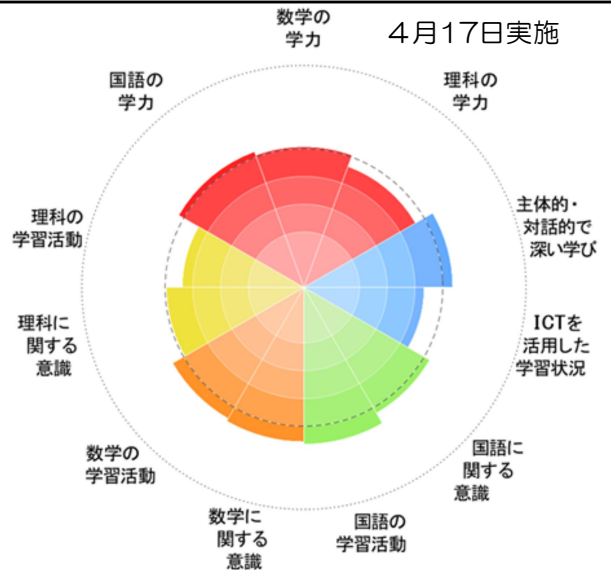
令和8年度公立高校入学者選抜 インターネット出願テスト開始

10月3日(金)から10月24日(金)までの22日間、来年度の兵庫県公立高等学校入試におけるインターネット出願のテストランが行われます。来年度入試からインターネットによる入試手続きとなるにあたり、出願方法のテストが開始されました。将来の姿をイメージして、そのための準備を怠らないようにしましょう。

全国学力・学習状況調査の結果

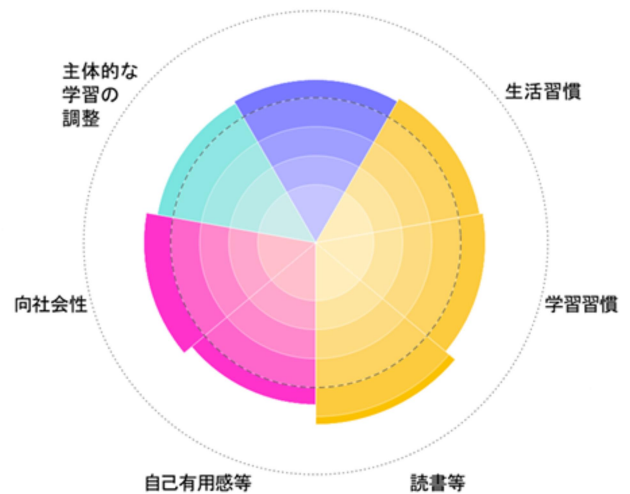
教科を中心とした学力・学習状況

4月17日実施



その他の学力・学習状況 (学習習慣、自己有用感等)

総合・学級活動・道徳



※ 内側の波線（ ---- ）が全国平均

国語

全体として全国平均を上回っています。

観点別では、「書くこと」の観点が高くなっています。これは、単元始めや単元末に継続的に、根拠を明確にして感想や考察を書かせた取組の成果が表れていると考えられます。

一方で、読む速度が遅かったり、読むことに抵抗を感じたりしている生徒が少なくありません。文章を読む機会を増やし、全体を通して文意を大まかにとらえる力を育成します。

数学

今まで本校が苦手としていた「関数」領域では表・式・グラフを関連させて考える取組の結果が現れ、全国平均を上回ることができました。

一方「数と式」領域では、知識技能面での正答率は高かったものの、記述式の説明問題では正答率が低くなり、例年より低い正答率となりました。無回答率も上がっています。今後、繰り返し練習を行い、苦手意識を取り除きながら徹底を図っていきます。

理科

本年度からタブレットによる検査となりましたが、生物分野を除いてすべての分野において全国平均をやや下回りました。

調査の傾向として、学習知識を理解した上で身近な事象と結びつける問題が多く出題されています。授業でも身近な事象と結びつけた説明を行っています。今後、身近な課題や現象から自ら課題を持って学びが構成されるようにしていきます。

生徒質問紙

学習について、授業や教科指導について「大切」「わかる」「役に立つ」いずれの問いに対しても肯定的な回答が多く、全国平均を上回りました。しかし、数学、理科については苦手意識があるようです。

家庭学習について「1～2時間」が最も多く、全体として短く、毎日の家庭学習時間の確保が課題と考えています。

規範意識については、「いじめはどんな理由があってもいけない」「人に役に立つ人間になりたい」が8割を越えています。

学級については、「学級生活を良くするために話し合い、互いの良さを生かして解決方法を決めている」が90%、学級での話し合いを生かして努力すべきことを決めている「85%と、全国値を上回り、仲間を大切にしていることが分かります。

「地域貢献」の質問で全国比+10ポイントとなり、小学校から中学校へと継続的に行っている地域学習が浸透しつつあると思われる。

今後も授業を通じた学力向上と、心豊かな生徒の育成に努めていきます。